

2022年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
ヴォーカルI											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	久保田陽子			実務経験	有	職種	シンガー、歌唱指導				
担当教員紹介											
<p>ハードロックバンド「PUNISH」のヴォーカリストとして活動。ライブ活動を行いながら、アーティスト(長渕剛、矢沢永吉、遠藤正明、他)のコーラスサポート。アニメ、ミュージカルなどのスタジオワークも行う。『ティンカーベルと流れ星の伝説』『おさるのジョージ』『ぼくらはペアペアーズ』では主題歌を担当。</p>											
授業概要											
<p>ストレッチ、筋トレ、有酸素運動等のウォーミングアップ。 ブレス、発声、リズム、ピッチのトレーニングで基本的な声のビルトアップをはかり、メロディに乗せて言葉と声の表現力を磨く。 録音・録画された自分のパフォーマンスを確認して客観的に自己評価する。</p>											
到達目標											
<p>表現者として必要な声を身につけ楽しく歌唱する。課題として提示された楽曲を音程、リズム、ハーモニーを意識しつつ歌唱できる。 8小節のシンプルなソルフェージュを楽譜を見ながら歌唱できる。</p>											
授業方法											
<p>都度楽譜を配布、歌唱指導を行う。 パフォーマンスを録音・録画し客観的にチェックする。</p>											
成績評価方法											
<p>成果発表 30% 期末に歌唱発表を実施 平常点 20% 授業参加意欲 出席率 50% 4分の3以上の出席率</p>											
履修上の注意											
<p>ソルフェージュは復習が必要とされ毎週のチェック対象となる。 声を出すことが基本なので積極的な授業参加態度を求める。</p>											
教科書教材											
授業内で楽譜を配布。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、自己紹介。										
第2回	発声、ソルフェージュ1、洋楽ポップス。										
第3回	発声、ソルフェージュ2、洋楽ポップス。										
第4回	滑舌、ソルフェージュ3、洋楽ポップス。										
第5回	滑舌、ソルフェージュ4、洋楽ポップス。										

2022年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
ヴォーカルI	
第6回	音階と音程、ソルフェージュ5、洋楽ポップス。
第7回	音階と音程、ソルフェージュ6、邦楽ポップス。
第8回	リズムトレーニング、ソルフェージュ7、邦楽ポップス。
第9回	リズムトレーニング、ソルフェージュ8、邦楽ポップス。
第10回	インターバル、ソルフェージュ9、邦楽ポップス。
第11回	インターバル、ソルフェージュ10、邦楽ポップス。
第12回	グループワークショップ、ソルフェージュ11、ミュージカルソング。